



2026年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月9日

上場会社名 キューピー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2809 URL <https://www.kewpie.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 高宮 満
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務担当 (氏名) 富田 たくみ TEL 03-3486-3331
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年11月期第1四半期の連結業績（2025年12月1日～2026年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年11月期第1四半期	124,704	3.9	7,810	35.0	8,680	33.1	5,392	△57.8
2025年11月期第1四半期	120,040	4.7	5,786	△29.0	6,519	△26.3	12,777	111.6

(注) 包括利益 2026年11月期第1四半期 12,716百万円 (△20.2%) 2025年11月期第1四半期 15,937百万円 (162.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年11月期第1四半期	38.96	—
2025年11月期第1四半期	91.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年11月期第1四半期	483,161	349,658	67.2
2025年11月期	480,531	347,600	67.4

(参考) 自己資本 2026年11月期第1四半期 324,587百万円 2025年11月期 324,064百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年11月期	—	32.00	—	32.00	64.00
2026年11月期	—	—	—	—	—
2026年11月期 (予想)	—	32.00	—	33.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2025年11月期の年間配当金額には、キューピー マヨネーズ発売100周年記念配当10円を含んでいます。

3. 2026年11月期の連結業績予想（2025年12月1日～2026年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	530,000	3.2	38,000	9.7	40,000	7.0	25,500	△16.4	184.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年11月期1Q	141,500,000株	2025年11月期	141,500,000株
2026年11月期1Q	3,675,004株	2025年11月期	2,326,558株
2026年11月期1Q	138,415,975株	2025年11月期1Q	139,001,615株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表および主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営環境は、各国の政策動向や地政学リスクのさらなる高まりに加え、為替相場やエネルギー価格の変動など、依然として不安定な状況が続きました。国内では、所得環境の改善が見られたものの、食品価格上昇の長期化に伴う消費者の節約志向は根強く、さらに原材料価格の高騰などにより厳しい経営環境が続きました。鶏卵相場については、高病原性鳥インフルエンザの感染状況は収束傾向にあるものの、継続的な需給環境のひっ迫などにより高水準で推移しました。

このような環境において、国内では多様化するニーズに対応した高付加価値商品の展開を強化するとともに、原材料価格高騰などに対応した適切な価格改定が市場へ着実に浸透し、収益構造の改善が進みました。

海外事業では、アジアパシフィック・米州での新工場の本格稼働による供給能力強化および生産効率の向上を引き続き推進し、基盤強化を着実に進めました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、国内の価格改定やタマゴ商品の販売好調に加え、海外では米州での一時的な減収をアジアパシフィックの販売好調が補い、増収となりました。営業利益は、米州での減収や新工場の償却費増加により減益となったものの、国内における増収や、高付加価値商品へのシフト、SCMの効率化などにより、増益を確保しました。

経常利益は営業利益の増加により増益となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に計上した資産売却に伴う特別利益の反動により減益となりました。なお、当該減益は一時的要因によるものです。

当第1四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりです。

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)	増減 (金額)	増減 (比率)
売上高	120,040	124,704	4,664	3.9%
営業利益	5,786	7,810	2,024	35.0%
経常利益	6,519	8,680	2,161	33.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	12,777	5,392	△7,385	△57.8%

◇ セグメント別の状況

[売上高の内訳]

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)	増減 (金額)	増減 (比率)
市販用	45,032	45,684	652	1.4%
業務用	42,477	46,140	3,663	8.6%
海外	23,955	24,292	337	1.4%
フルーツ ソリューション	3,739	3,910	171	4.6%
ファインケミカル	3,081	3,088	7	0.2%
共通	1,753	1,588	△165	△9.4%
合計	120,040	124,704	4,664	3.9%

[営業利益の内訳]

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)	増減 (金額)	増減 (比率)
市販用	1,776	3,449	1,673	94.2%
業務用	1,825	3,076	1,251	68.5%
海外	3,827	2,795	△1,032	△27.0%
フルーツ ソリューション	△54	179	233	—
ファインケミカル	△570	△567	3	—
共通	288	187	△101	△35.1%
全社費用	△1,305	△1,310	△5	—
合計	5,786	7,810	2,024	35.0%

<市販用>

- ・調味料の単価上昇とドレッシングの販売数量の増加、惣菜の高付加価値商品へのシフトにより増収
- ・調味料やカット野菜の価格改定効果、カット野菜の原料価格の安定により増益

<業務用>

- ・調味料やタマゴ商品の価格改定による単価上昇とタマゴの販売数量増により増収
- ・価格改定効果と高付加価値商品の伸長により増益

<海外>

- ・アジアパシフィックを中心に販売が堅調に推移し増収
- ・米州における前年度の輸出商品の仮需反動などによる売上減少により減益

<フルーツ ソリューション>

- ・家庭用ジャム・スプレッドと産業用フルーツ加工品が好調に推移し増収増益

<ファインケミカル>

- ・通信販売ビジネスが好調に推移し増収増益

<共通>

- ・機械販売の減少などにより減収減益

(2) 財政状態に関する説明

◇ 総資産、負債、純資産の状況

- ・総資産は、4,831億61百万円と前連結会計年度末に比べ26億30百万円増加
主に現金及び預金、原材料及び貯蔵品、機械装置及び運搬具、投資有価証券の増加、受取手形及び売掛金の減少による
- ・負債は、1,335億3百万円と前連結会計年度末に比べ5億73百万円増加
主に長期借入金の増加、短期借入金、未払法人税等、流動負債のその他の減少による
- ・純資産は、3,496億58百万円と前連結会計年度末に比べ20億58百万円増加
主にその他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定、非支配株主持分の増加、自己株式の取得による

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年1月14日に公表した連結業績および配当予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	65,598	68,038
受取手形及び売掛金	75,115	68,654
有価証券	15,000	15,000
商品及び製品	25,282	26,209
仕掛品	2,016	1,745
原材料及び貯蔵品	14,964	17,111
その他	6,123	7,050
貸倒引当金	△735	△727
流動資産合計	203,365	203,081
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	170,414	172,596
減価償却累計額	△104,155	△105,958
建物及び構築物（純額）	66,259	66,637
機械装置及び運搬具	161,197	165,191
減価償却累計額	△120,417	△122,886
機械装置及び運搬具（純額）	40,779	42,304
土地	29,001	29,097
建設仮勘定	5,400	3,811
その他	21,235	21,453
減価償却累計額	△14,721	△14,814
その他（純額）	6,513	6,638
有形固定資産合計	147,954	148,489
無形固定資産		
のれん	73	71
その他	17,598	17,240
無形固定資産合計	17,672	17,312
投資その他の資産		
投資有価証券	55,571	58,638
退職給付に係る資産	46,434	46,639
その他	9,620	9,088
貸倒引当金	△88	△87
投資その他の資産合計	111,538	114,278
固定資産合計	277,166	280,080
資産合計	480,531	483,161

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	44,660	41,486
短期借入金	7,202	2,038
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払法人税等	8,247	2,835
引当金	2,062	3,494
その他	32,806	29,540
流動負債合計	104,979	79,395
固定負債		
社債	—	10,000
長期借入金	—	15,000
退職給付に係る負債	1,891	2,030
資産除去債務	167	167
その他	25,891	26,910
固定負債合計	27,950	54,108
負債合計	132,930	133,503
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,104	24,104
資本剰余金	20,935	20,956
利益剰余金	245,952	246,891
自己株式	△7,912	△13,710
株主資本合計	283,079	278,240
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,175	17,219
繰延ヘッジ損益	61	△32
為替換算調整勘定	7,744	11,550
退職給付に係る調整累計額	18,003	17,608
その他の包括利益累計額合計	40,984	46,346
非支配株主持分	23,536	25,071
純資産合計	347,600	349,658
負債純資産合計	480,531	483,161

(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)
売上高	120,040	124,704
売上原価	85,955	87,825
売上総利益	34,084	36,879
販売費及び一般管理費	28,297	29,069
営業利益	5,786	7,810
営業外収益		
受取利息	159	180
受取配当金	267	309
持分法による投資利益	363	447
その他	310	137
営業外収益合計	1,101	1,075
営業外費用		
支払利息	65	77
支払手数料	155	63
その他	147	63
営業外費用合計	367	204
経常利益	6,519	8,680
特別利益		
投資有価証券売却益	4	220
固定資産売却益	12,016	7
その他	344	—
特別利益合計	12,365	228
特別損失		
固定資産除却損	81	81
退職給付制度終了損	90	76
その他	8	23
特別損失合計	180	181
税金等調整前四半期純利益	18,705	8,728
法人税等	5,570	2,598
四半期純利益	13,134	6,130
非支配株主に帰属する四半期純利益	357	738
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,777	5,392

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)
四半期純利益	13,134	6,130
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,198	1,952
繰延ヘッジ損益	△16	△93
為替換算調整勘定	4,222	4,978
退職給付に係る調整額	△252	△387
持分法適用会社に対する持分相当額	47	136
その他の包括利益合計	2,803	6,585
四半期包括利益	15,937	12,716
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,831	10,753
非支配株主に係る四半期包括利益	1,106	1,962

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年7月3日開催の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において、自己株式1,345,900株の取得を行いました。この結果、自己株式が5,786百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が13,710百万円となっています。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、当第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）およびのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)
減価償却費	4,472百万円	4,726百万円
のれんの償却額	0	2

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年12月1日 至 2025年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位：百万円)

	市販用	業務用	海外	フルーツ ソリューション	ファイン ケミカル	共通	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
売上高									
顧客との契約から 生じる収益	45,032	42,477	23,955	3,739	3,081	1,753	120,040	—	120,040
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	45,032	42,477	23,955	3,739	3,081	1,753	120,040	—	120,040
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	205	991	—	99	113	3,172	4,583	△4,583	—
計	45,238	43,469	23,955	3,839	3,194	4,926	124,623	△4,583	120,040
セグメント利益 又は損失 (△)	1,776	1,825	3,827	△54	△570	288	7,092	△1,305	5,786

(注)1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△1,305百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用です。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2025年12月1日 至 2026年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位：百万円)

	市販用	業務用	海外	フルーツ ソリューション	ファイン ケミカル	共通	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
売上高									
顧客との契約から 生じる収益	45,684	46,140	24,292	3,910	3,088	1,588	124,704	—	124,704
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	45,684	46,140	24,292	3,910	3,088	1,588	124,704	—	124,704
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	194	1,061	—	50	141	3,572	5,020	△5,020	—
計	45,878	47,202	24,292	3,960	3,230	5,161	129,725	△5,020	124,704
セグメント利益 又は損失(△)	3,449	3,076	2,795	179	△567	187	9,120	△1,310	7,810

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,310百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。